

編 集 後 記

本号には総合教育センターから論文四編の御寄稿がありました。数年ぶりに再び編集委員を拝命し痛感したことは、お預りした玉稿を編集のプロならぬ「編集委員」がまず拝読し、必要に応じ専門分野の査読者に査読をお願いし、その後何度か執筆者と読合せをして然るべく整え編集室へお届けするという一連の作業はなかなか難作業であるという一事です。梅の咲いたのも桃の咲いたのも識らず、年度末の忙しい時期に編集作業に御協力御尽力賜りました執筆者ならびに関係各位に厚くお礼申し上げます。(ク)

五月号の特色は学際 (interdisciplinary) の一語につきるだろう。ことしも、さまざまな学問分野にまたがり、多数の投稿がよせられた。自分とはことなる観点、発想、手法などから学ぶことは多い。研究機関であると同時に教育機関でもある大学において、教員 (研究者) は担当する学問領域にわかれて所属がきまり研究をし教育をするものの、五月号は今後とも学際の名にふさわしく、専門分野の範疇をまたがる研究成果の発表を期待する。(す)

編集委員: 栗原草子・李守

☆掲載論文の無断転載を禁じます。

学 苑	八百五十九号
定 価	八四〇円 (本体八〇〇円)
購読料	一カ年分 一〇〇八〇円 (本体 九六〇〇円)
平成二十四年 四月二十日	印刷
平成二十四年 五月一日	発行
編集発行人	山 田 潔
印刷所	三 秀 舎
発行所	昭和女子大学 近代文化研究所
〒154-8533	東京都世田谷区太子堂一ノ七
電話	03 (三四一一) 五三〇〇